

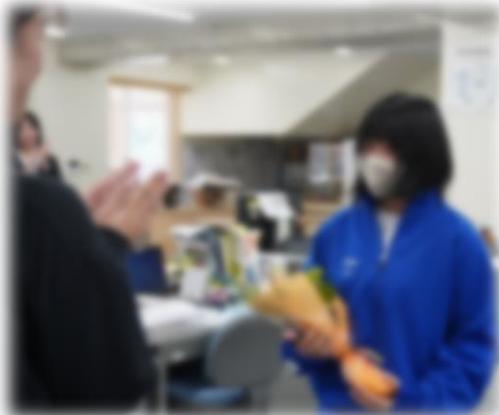


ゴールデンウィークの活躍



遅くなりましたがGWの活躍の中から2つ紹介します。4月29日(祝)には石川県森林公園 緑化の広場にて第38回 県民みどりの祭典が行われ、松東みどり学園からは6年生が8名参加してくれました。素晴らしい晴天の中、広場で駆けまわったり、ゲームに参加したり、キーホルダー作りなどの各ブースで体験活動するなど、充実した時間になりました。

また5月の4, 5日には第25回日本こども歌舞伎まつり in 小松が開催されました。松東みどり学園からは、「三役 富樫左衛門」を7年の釣川依沙さん、「四天王 常陸坊海尊」を6年の吉井莉愛さん、「番卒 兵内、口上」を5年の武部舞花さん、また長唄子方に卒業生の釣川紗矢さん、吉村千穂さんが出演してくれました。本校からはたくさんの出演者がいて、見に行く楽しみが倍増しました。昨年からの練習が実り、緊迫感のある見事な演技を披露してくれました。小さなハプニングにも動じず、臨機応変に演技きり、大成功となりました。



キャリア教育 ～ 職場体験

9年生が修学旅行に行っている間に、8年生の職場体験を5年ぶりに実施することができました。これもひとえにご協力頂いた企業の皆様のおかげです。お忙しい中、お引き受けいただき本当にありがとうございました。働くということはどういうことなのか、体験を通して学び感じ、今後の進路を考える大切な機会とすることができました。また、企業の都合で体験のない日があった生徒には、学校で先生体験をして貰いました。1, 2年生のグローバルタイムや5年生の算数など、前期課程の授業に入って、お兄ちゃん先生をしてくれました。



私たちにできることは何か

5月21日(火)から3日間の予定で9年生が修学旅行に行きました。初日は仙台での震災学習でした。石川県でも大きな地震があり、復興にはまだまだ時間がかかる様子です。だからこそ、長い目で自分たちにできることを考えて、実行していった欲しいと思い、仙台に降り立ちました。大きな被害があったとは思えないほど美しく生まれ変わっていた閑上地区を訪れ、発災当日のことや復興に向けての活動をお聞きしました。また震災遺構として保存されている荒浜小学校を訪れ、より具体的に津波の恐ろしさをイメージし、身を守るための手だてを日頃から意識する必要性について学んだことと思います。これからの小松を創っていくみなさん、今できることは何か、今はできないけれど将来できそうなことはないか、未来に向けてそれぞれが考え、今後の学校生活の中で発信してくれたらいいと思います。



そして2日目には東京に入り、国会議事堂を訪れました。国の政治の中枢を直に見ることで、授業での学びを思い返し、実感することができたと思います。そして何より、議事堂内の廊下の壁には我が松東地区の観音下の石が使われており、ふるさとを誇りに思うひと時となりました。



クラブ活動・部活動体験



4年生からクラブ活動が始まります。松東みどり学園では、さらに5、6年生になると部活動体験を行っています。クラブ活動(部活動体験)は、一人一人の児童が自己の生活を楽しく豊かなものにしようという意図のもとに、同好の児童とともに共通の興味・関心を追求する活動を自発的、自治的に行うことにより、自主性や社会性を養い個性の伸長を図ることをねらいとしています。先生方や後期課程の生徒と学び合いながら、自分に合ったクラブや部活動と出会ってくださいね。